

水循環東京宣言（概要）

三つの視点

- 一 自然の力を生かした水循環の再構築
- 二 歴史的な資産の活用
- 三 身近な水循環の復活

八つの具体策

- 1 玉川上水に河川水を流す
- 2 玉川上水からの水の流れを利用し、水都東京への更新を促進
- 3 河川・下水道一体の実時間観測・浸水予測情報を人々に提供
- 4 緊急時の水循環システムの構築
- 5 日本の水循環施設やシステムを訪日者に紹介
- 6 水都東京にふさわしい歴史・文化・伝統の振興
- 7 玉川上水などが世界遺産になる努力と準備
- 8 舟運で周遊できるよう施設を改良、防災船着場を常日頃から開放

- イ. 江戸城外濠：歴史的景観の中で水とふれあえ憩える空間の再生
- ロ. 日本橋川：世界に誇れ、品格のある水辺空間整備
- ハ. 汐留川：都市水路整備
- ニ. 神田川下流域：まちづくりと一体となった治水対策
- ホ. 新国立競技場：開渠（せせらぎ水路）として復活
- ヘ. 玉川分水網：小川再生